

**本研究室でメディカルチェックを受けられた方へ**

本研究室では 2018 年 12 月より、成長期サッカー選手における成長期スポーツ障害のリスク因子の解明のため、東京大学医学系研究科と共同研究を行っております。具体的には、発生頻度の多い腰椎分離症や骨端症のリスク因子を解明し、予防することを目的としています。

2019 年の 4 月から 10 月にかけて、選手に対して股関節ストレッチ指導を重点的に行うことで、股関節のストレッチにより腰椎分離症の発生を予防できるかどうかを検証いたします。その際、ストレッチ指導を重点的に行っていない比較対象として、2017 年 4 月にメディカルチェックを受けられた中学 1 年生・2 年生の選手のデータを使わせて頂きます。

そこで、2017 年 4 月にメディカルチェックを受けられた中学 1 年生・2 年生の選手で、ご自身のデータが匿名化された状態で、本研究の解析に使用される可能性があります。測定データはこれまで通り当研究室において管理されます。研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会・論文等で発表されます。データの使用を望まれない方は、研究責任者の下記連絡先までご連絡ください。

【研究課題】成長期サッカー選手における腰椎疲労骨折予防のためのストレッチ介入研究

【共同研究機関】

東京大学医学研究科外科学専攻整形外科 研究責任者：田中栄

連絡担当者：武井聖良

【研究期間】2019 年 4 月～2021 年 3 月

【対象となる方】サッカーチームに所属し、2017 年 4 月に当研究室でメディカルチェックを受けられた中学 1 年生・2 年生の選手

【研究責任者】鳥居 俊（早稲田大学スポーツ科学学術院・准教授）

（連絡先：042-947-6930，shunto@waseda.jp）